

放射性廃棄物処理・処分 スケジュール

分野	項目	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定												備考	
			8月			9月			10月			11月				12月
1. 発生量低減 対策の推進	持込抑制策の検討	(実績) ・足場材貸出による再使用	稼計・設計	ガレキ減容・運搬・保管												
		(予定) ・足場材貸出による再使用	稼計・設計	足場材貸出による再使用												2017年3月27日：足場材貸出運用開始
	固体廃棄物貯蔵庫の設置	(実績) ・運用中	稼計・設計	運用中												2015年7月17日：実施計画変更認可申請認可
		(予定)	稼計・設計	運用中												2018年1月：竣工 2018年2月：運用開始
	大型廃棄物保管庫の設置	(実績) ・準備工事（掘削、地盤改良等）	稼計・設計	準備工事												
		(予定) ・準備工事（掘削、地盤改良等）	稼計・設計	準備工事												準備工事 2019年6月3日～ 基礎工事 工程調整中 鉄骨・外壁・屋根工事 工程調整中
覆土式一時保管施設3,4槽の設置	(実績) ・運用中	稼計・設計	運用中												2014年8月12日：安全協定に基づく事前了解	
	(予定)	稼計・設計	運用中												2019年3月：設置工事完了 2019年4月：運用開始	
一時保管エリアの追設/拡張	(実績)	稼計・設計	追設/拡張													
	(予定)	稼計・設計	追設/拡張												2017年6月14日：使用前検査（エリアG12槽分） 2017年8月9日：使用前検査（エリアG22槽分）	
2. 保管適正化 の推進	雑固体廃棄物焼却設備	(実績) ・処理運転（A・B系）	稼計・設計	【A系】 処理運転												【A系】 ・処理運転再開 2019年8月10日～
		(予定) ・処理運転（A・B系）	稼計・設計	【B系】 処理運転 最新工程反映 停止(定期点検含む)												【B系】 ・運転停止 2019年3月30日～9月9日 運転中に確認された以下の事象に対する対応を計画中 ・取組送コッパの異音事後(部品交換予定) ・排ガスフロア出口側の凝縮水滴下事象(ドレン配管修復予定) ・定期点検(年次点検) 2019年7月中旬～9月9日 ・処理運転再開 2019年9月10日～9月16日 運転停止2019年9月16日～9月18日 ANNEXフィルタホッパレベル1高発生 インターロックにより焼却停止 ・9月18日 L.S不良による誤動作が原因と判明 部品交換を実施 ・9月19日～ 処理運転再開予定
増設雑固体廃棄物焼却設備	(実績) ・鉄骨工事 ・鉄筋コンクリート、型枠工事 ・PC（プレキャストコンクリート）工事 ・建物付帯（給排水衛生・電気・消防・エレベータ）設備工事 ・内装工事 (予定) ・鉄骨工事 ・鉄筋コンクリート、型枠工事 ・PC（プレキャストコンクリート）工事 ・建物付帯（給排水衛生・電気・消防・エレベータ）設備工事 ・外構工事 ・主要機器搬入、据付工事	稼計・設計	上部躯体（鉄骨・鉄筋コンクリート・PC）工事、内装工事												建築工事 ・2020年度下期：竣工予定 ・2017年4月11日：実施計画変更認可申請（一部補正） ・2017年8月22日：実施計画変更認可申請（一部補正） ・2017年11月9日：実施計画変更認可申請（一部補正） ・2018年3月29日：実施計画変更認可申請（一部補正） ・2018年4月19日：実施計画認可 ・2018年11月12日：2工区エリア引渡 建築一機工事	
		稼計・設計	建物付帯設備（給排水衛生・電気・消防・エレベータ）工事												使用前提検査「良」判定受領。 第1回：2018年7月26,27日 第2回：2019年1月29,30日 第3回：2019年4月18,19日 第4回：2019年6月11日 詳細協議の上、次回を以下にて調整中。 第5回：2020年6月下旬	
		稼計・設計	外構工事（道路・雨水配溝・屋外機械台基礎、電路、建柱、架橋）												外構工事 土木工事：増設用の 雨水排水配溝、道路工事 電気工事：増設用の 接地線、道路工事 配電工事：増設用の 配電柱設置、架橋敷設工事	
		稼計・設計	キルン・ストーカー・二次燃焼器・排ガス冷却器・煙道搬入・据付工事												機械工事 使用前提検査 ・2019年2月7日：「良」判定受領。 (1号検査 焼却設備のうちストーカー・キルン) ・2019年6月25日：「良」判定受領。 (1号検査 焼却設備のうちストーカー・二次燃焼器)	
		稼計・設計	バグフィルター搬入・据付工事													
		稼計・設計	プレフィルター搬入・据付工事												最新工程反映	
稼計・設計	機械基礎工事/配管・空調ダクト等設置工事															

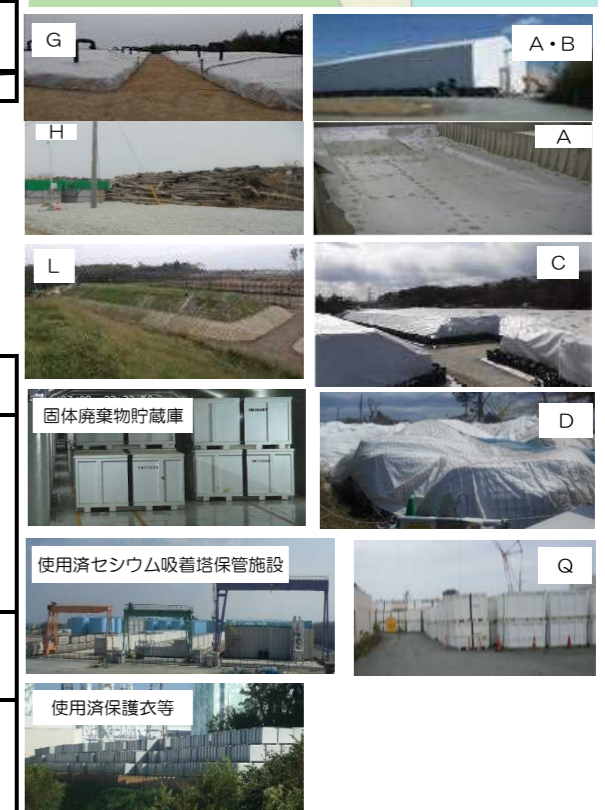
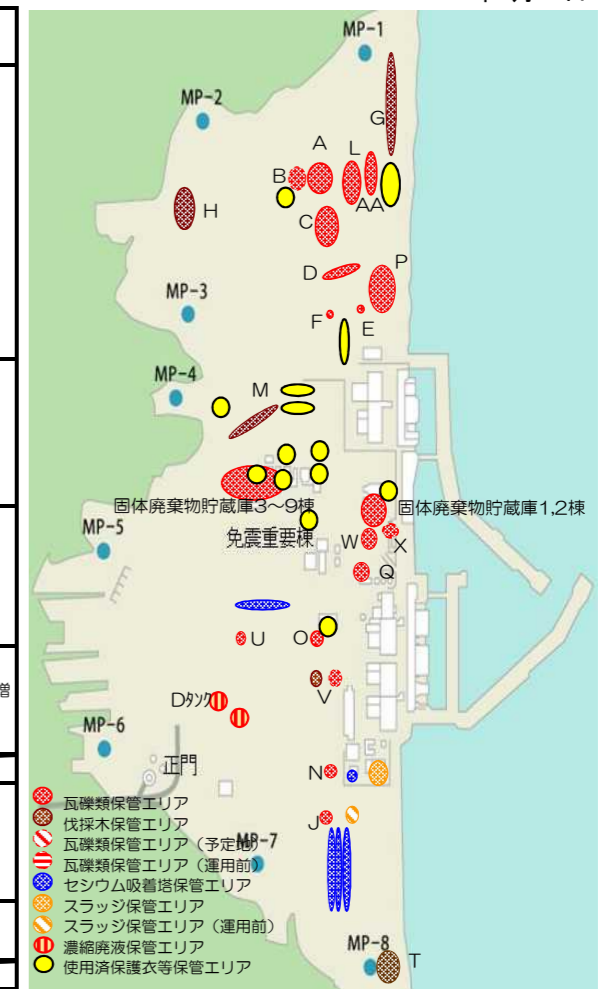
分野名	括弧	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定												備考	
			8月			9月			10月			11月				12月
放射線管理計画		除染装置 (AREVA) スラッジ	(実績) ・スラッジ対処方法及び除染方法検討	スラッジ対処方法検討												・スラッジ除染方法検討完了 2018年6月27日
			(予定) ・建屋内除染	建屋内除染												・建屋内除染 2019年5月7日～2020年7月予定
			・除染装置系統フラッシングおよび造粒固化体貯槽 (D) 除塩	除染装置系統フラッシングおよび造粒固化体貯槽 (D) 除塩												・除染装置系統フラッシングおよび造粒固化体貯槽 (D) 除塩 : 2018年9月10日～2020年2月末
放射線管理計画	3	3. 瓦機等の管理・発電所全体から新たに放出される放射性物質等による敷地境界線量低減	(実績) ・一時保管エリアの保管量確認/線量率測定および集計 ・ガレキ等の将来的な保管方法の検討 ・線量低減対策検討 ・ガレキ・伐採木の保管管理に関する諸対策の継続	一時保管エリアの保管量、線量率集計			ガレキ等の将来的な保管方法の検討			一時保管エリアの保管量、線量率集計			一時保管エリアの保管量、線量率集計			
			(予定) ・一時保管エリアの保管量確認/線量率測定および集計 ・ガレキ等の将来的な保管方法の検討 ・線量低減対策検討 ・ガレキ・伐採木の保管管理に関する諸対策の継続	線量低減対策検討			ガレキ等の将来的な保管方法の検討			線量低減対策検討			ガレキ等の将来的な保管方法の検討			
			・一時保管エリアの保管量確認/線量率測定	ガレキ・伐採木の保管管理に関する諸対策の継続			ガレキ・伐採木の保管管理に関する諸対策の継続			ガレキ・伐採木の保管管理に関する諸対策の継続			ガレキ・伐採木の保管管理に関する諸対策の継続			
放射線管理計画	4	4. 固体廃棄物の性状把握	(実績) 【研究開発】固体廃棄物のサンプリング・分析 ・【研究開発】JAEAにて試料の分析 (現場: JAEA東海等) ・分析試料のJAEA東海・民間分析施設への輸送	【研究開発】固体廃棄物のサンプリング・分析 固体廃棄物のサンプリング												・これまでの分析結果は以下のウェブページにまとめられている https://fukushima.jaea.go.jp/hairo/work/tech-info.html
			(予定) 【研究開発】固体廃棄物のサンプリング・分析 ・【研究開発】JAEAにて試料の分析 (現場: JAEA東海等)	【研究開発】JAEAにて試料の分析 (現場: JAEA東海等) 瓦礫の分析等 (α核種、β核種、γ核種)												・多核種除去設備の運転状況に応じて順次試料を採取
			汚染水 (滞留水、処理水、建屋スラッジ) の分析等 (α核種、β核種、γ核種)	汚染水 (滞留水、処理水、建屋スラッジ) の分析等 (α核種、β核種、γ核種)												分析試料 (瓦礫、汚染水) の輸送を、9月下旬に実施する予定。
			水処理二次廃棄物 (吸着材) の分析等 (α核種、β核種、γ核種)	水処理二次廃棄物 (吸着材) の分析等 (α核種、β核種、γ核種)												瓦礫: 2号機外壁等試料を分析中
																汚染水: 建屋スラッジを含む滞留水を分析中。
																水処理二次廃棄物: ALPS吸着材 (活性炭等) 分析中
放射線管理計画	5	5. JAEA分析・研究施設の整備 (施設管理棟、第1棟、第2棟)	(実績) ・第1棟建屋現地工事 躯体工事 (3階躯体工事、1,2階ダクト工事(継続)、3階ダクト工事(着手)等)	躯体工事(地上3階)												・2017年3月7日: JAEA分析研究施設第1棟 実施計画変更認可 (原規規発第1703071号)
			(予定) ・第1棟建屋現地工事 躯体工事 (3階躯体工事、1,2,3階ダクト工事(継続)等)	躯体工事(地上3階)												・2018年2月28日:竣工 (施設管理棟) ・2018年3月15日:運用開始 (施設管理棟) ・2017年8月7日:杭工事完了 ・2018年11月15日:地上1階躯体工事開始 ・2019年3月15日:地上2階躯体工事開始 ・2019年7月22日:地上3階躯体工事開始
															連絡通路等工事、 主要内装設備等工事	

瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の管理状況(2019.8.30 時点)

分類	保管場所	保管方法	エリア境界空間線量率(mSv/h)	保管量	前回集約からの増減 ^{※1} (2019.7.31 - 2019.8.30)	変動理由 ^{※2}	エリア占有率	保管量 ^{※3} /保管容量(割合)	トピックス
瓦礫類	屋外集積 (0.1mSv/h以下)	B	屋外集積	0.01	5,300 m ³	微増	m ³ ①②	100%	200200 / 252700 (79%) ・フランジタンク解体片 2019年8月末時点でコンテナ960基保管。 エリアP1 コンテナ数: 649基 (2015年6月15日~) エリアAAコンテナ数: 311基 (2018年3月15日~)
		C	屋外集積	0.01未満	62,900 m ³	微減	m ³ ①③	99%	
		F2	屋外集積	0.01未満	6,400 m ³	0	m ³ —	85%	
		J	屋外集積	0.01	6,200 m ³	0	m ³ —	78%	
		N	屋外集積	0.01未満	9,600 m ³	0	m ³ —	96%	
		O	屋外集積	0.01未満	42,600 m ³	微増	m ³ ②	83%	
		P1	屋外集積	0.01未満	51,300 m ³	+100	m ³ ①②④	80%	
		U	屋外集積	0.01未満	700 m ³	0	m ³ —	100%	
	V	屋外集積	0.01	5,000 m ³	+200	m ³ ①②	83%		
	AA	屋外集積	0.01未満	10,300 m ³	+300	m ³ ①	28%		
シート養生 (0.1~1mSv/h)	D	シート養生	0.01未満	2,600 m ³	0	m ³ —	58%	38700 / 71000 (55%) ・エリアWでの車両解体(プレス等)完了。(2018年1月)	
	E1	シート養生	0.02	14,200 m ³	微増	m ³ ④	89%		
	P2	シート養生	0.01	5,600 m ³	微増	m ³ ⑤	63%		
	W	シート養生	0.03	8,300 m ³	+100	m ³ ①②	28%		
覆土式一時保管施設、仮設保管設備、容器 (1~30mSv/h)	L	覆土式一時保管施設	0.01未満	16,000 m ³	0	m ³ —	100%	18100 / 31700 (57%) ・主な瓦礫類は、1~3号機工事等で発生した瓦礫類。 ・覆土式4槽の受入開始に伴い、保管容量(4,000m ³)増加。 (2018年5月)	
	A	仮設保管設備	0.14	900 m ³	微減	m ³ ⑥	13%		
	E2	容器 ^{※4}	0.01未満	600 m ³	0	m ³ —	31%		
	F1	容器	0.01未満	600 m ³	0	m ³ —	99%		
Q	容器	0.04	0 m ³	0	m ³ —	0%			
固体廃棄物貯蔵庫	固体廃棄物貯蔵庫	容器 ^{※4}	0.01	17,500 m ³	+200	m ³ ①⑤⑥	38%	17500 / 45600 (38%) ・主な瓦礫類は、1~3号機工事等で発生した瓦礫類。 ・固体廃棄物貯蔵庫9棟の運用開始に伴い、保管容量(33,600m ³)増加。 (2018年2月)	
合計(カレキ)				274,500 m ³	+900 m ³	—	68%		
伐採木	屋外集積 (幹・根・枝・葉)	G	屋外集積	0.01未満	25,300 m ³	0	m ³ —	63%	96800 / 134000 (72%)
		H	屋外集積	0.01未満	31,700 m ³	0	m ³ —	74%	
		M	屋外集積	0.01未満	39,600 m ³	0	m ³ —	88%	
	V	屋外集積	0.01	100 m ³	0	m ³ —	2%		
一時保管槽 (枝・葉)	G	伐採木一時保管槽	0.01未満	26,200 m ³	0	m ³ —	88%	37300 / 41600 (90%)	
	T	伐採木一時保管槽	0.01未満	11,100 m ³	0	m ³ —	94%		
合計(伐採木)				134,100 m ³	0 m ³	—	76%		
保護衣	屋外集積	容器	0.04	56,500 m ³	-600 m ³	⑦	83%	56500 / 68300 (83%) ・使用済保護衣等焼却量 5664t (2019年8月末累積) ・焼却灰(プラスチック含む)のドラム缶数 1406本 (2019年8月末累積)	
合計(使用済保護衣等)				56,500 m ³	-600 m ³	—	83%		

※1 100m³未満を端数処理しており、微増・微減とは100m³未満の増減を示す。
 ※2 主な変動理由: ①タンク関連工事 ②構内一般廃棄物 ③敷地造成関連工事 ④エリア整理のための移動(P1→E1) ⑤1~4号機建屋周辺瓦礫撤去関連工事
 ⑥エリア整理のための移動(A→固体庫) ⑦焼却運転

※3 端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。
 ※4 水処理二次廃棄物(小型フィルタ等)を含む。

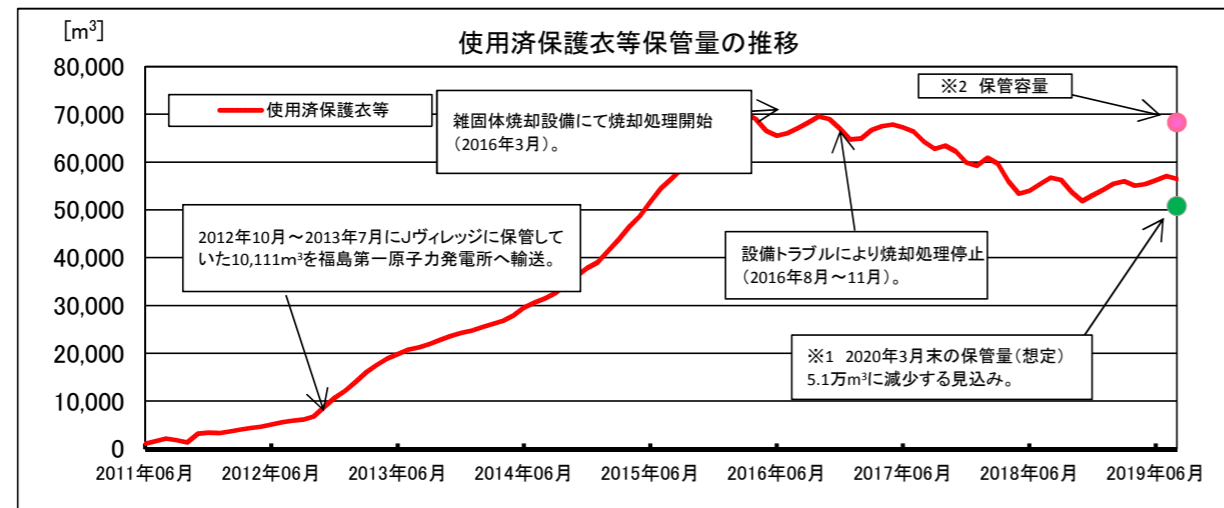
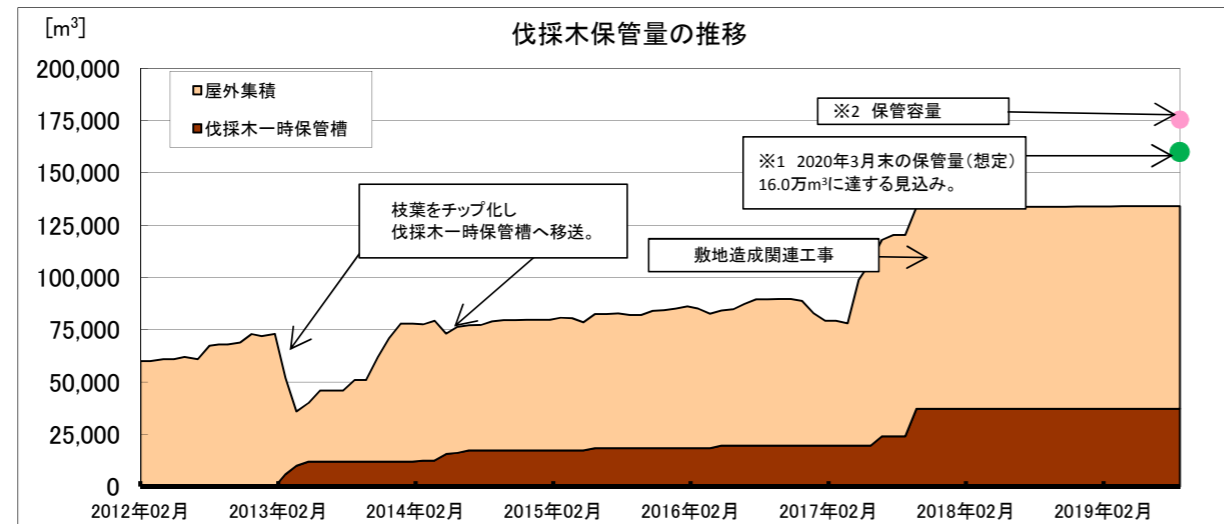
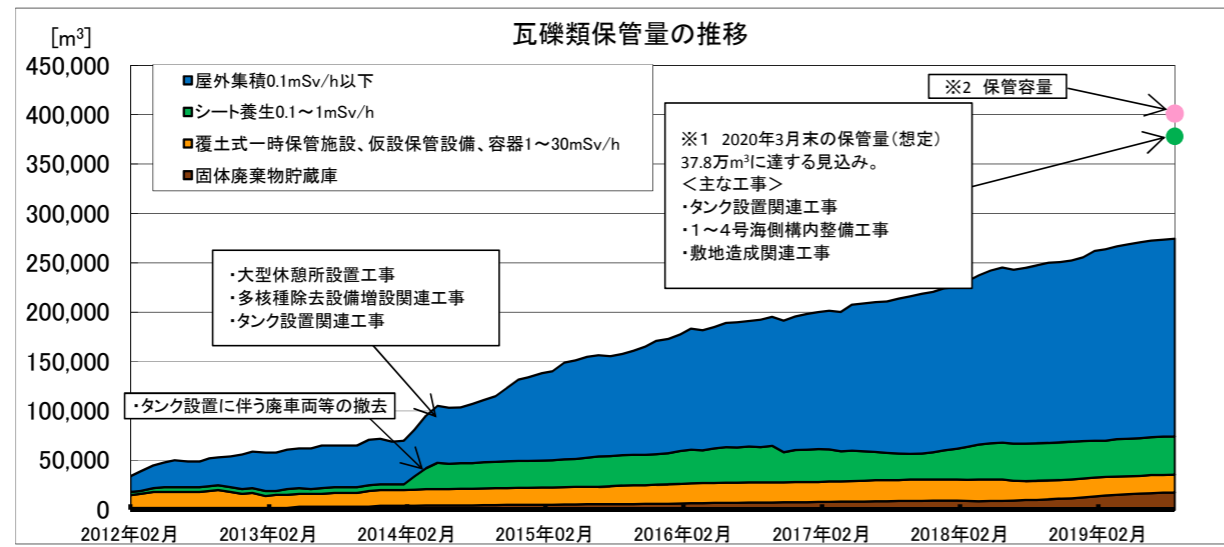


水処理二次廃棄物の管理状況(2019.9.5時点)

分類	保管場所	種類	保管量	前回集約からの増減(2019.8.1 - 2019.9.5)	保管量/保管容量(割合)	トピックス
水処理二次廃棄物	使用済吸着塔保管施設	セシウム吸着装置使用済ベッセル	779 本	0 本	4471 / 6372 (70%) ・吸着塔一時保管施設の増容量が認可(2015年12月14日) ・使用前検査完了(2017年5月26日)に伴う保管容量増(第四施設架台129塔分)	
		第二セシウム吸着装置使用済ベッセル	222 本	+2 本		
		多核種除去設備等保管容器	既設	1,639 ^{※1} 基		+2 基
			増設	1,539 ^{※2} 基		+19 基
		高性能多核種除去設備使用済ベッセル	74 本	0 本		
	多核種除去設備処理カラム	11 塔	0 塔			
		モバイル式処理装置等使用済ベッセル及びフィルタ類	207 本	0 本		
廃スラッジ貯蔵施設	廃スラッジ		597 m ³	0 m ³	597 / 700 (85%) ・除染装置の運転計画は無く、新たに廃棄物が増える見込みは無い。 ・準備が整い次第、除染装置の廃止について実施計画の変更申請を行う。	
濃縮廃液タンク	濃縮廃液		9,391 m ³	-1 m ³	9391 / 10300 (91%) ・タンク水位の変動は、計器精度±1%の誤差範囲内。(現場パトロール異常なし) ・水位計0%以上の保管量: 9291 [m] タンク底部~水位計の保管量(DS): 約100[m]	

※1: データ集計の間違い修正により、基数を訂正。【正】1,639基 【誤】1,622基(2020.3.4)
 ※2: データ集計の間違い修正により、基数を訂正。【正】1,539基 【誤】1,556基(2020.3.4)

瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の管理状況(2019.8.30 時点)



※1 瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の保管量(想定)は、実施計画(2019年1月28日認可)の予測値を示す。
※2 瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の保管容量は、運用上の上限を示す。

水処理二次廃棄物の管理状況(2019.9.5時点)

